

変性アクリレート系接着剤<低臭気タイプ>  
ペガロックNC-501

ペガロックNC-501は、2液ハネムーン硬化型の低臭気タイプ変性アクリレート系接着剤です。

### 1.特長

- ・ 2液ハネムーン硬化型（接触反応型）ですので、2液を混合せずA剤、B剤をそれぞれ別々の面に塗布し、2面を貼り合せた時からハネムーン硬化が始まります。従って接着剤塗布後のオープンタイムが自由に取れますので、広域面の接着が可能となりました。
- ・ 接着剤はローラー、刷毛等ですみすみまで全面塗布することが可能です。
- ・ ハネムーン硬化開始後、約10分（23℃）で実用強度に達しますので、作業性に優れています。
- ・ 硬化皮膜が柔軟で切削加工が容易です。（硬度 ショア-D：55）
- ・ 環境を配慮した低臭気タイプです。

### 2.性状

品 名		ペガロックNC-501	
		A 剤	B 剤
外 観		橙色粘性液	紫色粘性液
比 重 @20℃		1.0	1.0
粘 度 (mPa・s/25℃)		2,000	2,000
硬化皮膜の硬度 (ショア-D)		55	
セットタイム @23℃ (分)	鋼	3	
	合成木材 (比重:0.26)	10~20	
	合成木材 (比重:0.45)	5~10	
曲げ強度 (N/mm <sup>2</sup> )	合成木材 (比重:0.75)	5~10	
	合成木材 (比重:0.26)	1.2 (基材材破)	
	合成木材 (比重:0.45)	2.9 (基材材破)	
引張剪断強度 (N/mm <sup>2</sup> ) 材質:鋼		22	

粘度：EHD型，5rpm

ここに記載しました試験結果につきましては、弊社の研究作業標準に基づいたもので、信頼しうるものと考えられますが、使用条件、材料の種類、品質によりかなり相違することもあります。御使用前に実際の使用条件、材料にて御試験、御検討頂きますよう、お願い申し上げます。

変性アクリレート系接着剤<低臭気タイプ>  
ペガロックNC-700

ペガロックNC-700は、2液ハネムーン硬化型の低臭気タイプ変性アクリレート系接着剤です。

1.特長

- ・ 2液ハネムーン硬化型（接触反応型）ですので、2液を混合せずA剤，B剤をそれぞれ別々の面に塗布し、2面を貼り合せた時からハネムーン硬化が始まります。従って接着剤塗布後のオープンタイムが自由に取れますので、広域面の接着が可能となりました。
- ・ 接着剤はローラー、刷毛等ですみずみまで全面塗布することが可能です。
- ・ ハネムーン硬化開始後、約5分（23℃）で接着力が発現します。
- ・ 硬化皮膜が柔軟で切削加工が容易です。（硬度 ショア-D：15）
- ・ 作業環境を配慮した低臭気タイプです。

2.性状

品 名	ペガロックNC-700	
	A 剤	B 剤
外 観	黄色粘性液	青紫色粘性液
比 重 @20℃	1.1	1.1
粘 度 (mPa・s/25℃)	400	500
低比重合成木材でのセットタイム(分)	2~3	
硬化皮膜の硬度(ショア-D)	15	

粘度：ELD型，5rpm

### 3. 使用方法

- ①接着面のホコリ・汚れなどを取り除いてください。
- ②接着面の一方にA剤、もう一方にB剤を接着面全面に塗布して貼り合せてください。
- ③接着する位置を確認し、接着面が密着するように圧縮してください。圧縮後は硬化が終了するまで動かしたり接着部分に負荷がかかたりしないようにしてください。

### 4. 取り扱い上の注意

- ①着剤にはアクリル系モノマーが含まれています。これは従来のアクリル系接着剤と比較し、低臭気で引火性も低いものですが、安全のため作業場の換気にご注意ください。
- ②直射日光および熱を避け、冷暗所または冷蔵庫に保存してください。
- ③A剤とB剤を多量に混合しますと、急激に発熱固化しますのでご注意ください。
- ④皮膚に付着した場合は、体質によってはカブれることがありますので、速やかに石鹸水で洗ってください。  
カブれを促進することもありますので、お湯や溶剤類で洗わないでください。
- ⑤万一分離している場合は、攪拌してお使いください。

ここに記載しました試験結果につきましては、弊社の研究作業標準に基づいたもので、信頼しうるものと考えられますが、使用条件、材料の種類、品質によりかなり相違することもあります。御使用前に実際の使用条件、材料にて御試験、御検討頂きますよう、お願い申し上げます。